

スコアリングマニュアル 正誤表1

財団法人 日本ソフトボール協会 記録委員会

No.	頁	項・節	訂正前	訂正後								
1	8	統一記号51	解説：・・・進塁放棄でアウト(一死)	解説：・・・進塁放棄でアウト(二死)								
2	10	統一記号67	解説：・・・ベースに入り、アウト(二死)	解説：・・・ベースに入り、アウト(一死)								
3	25	(5)③ a iii	・・・次打者の 安打 や失策などで進塁することができず、次々打者の安打で得点した場合は、次打者の 安打 や失策で・・・	・・・次打者の失策などで進塁することができず、次々打者の安打で得点した場合は、次打者の失策で・・・								
4	26	(5)③ c ※	・・・自責点対象の進塁とはならない。 しかし 、フォースプレイ時、・・・	・・・自責点対象の進塁とはならない。 また 、フォースプレイ時、・・・								
5	51	事例18-12		<p>※ 3番 4E-3 を (6)-4E-3 に修正</p>								
6	74	事例21-16		<p>※ 欄外 FP を DP に修正</p>								
7	68	事例21-5		<p>※アピール後 (AO) の削除</p>								
8	69	事例21-6①		<p>※アピール後 R #3 の追加</p>								
9	71	事例21-10	<p>OPOの交代</p> <table border="1"> <tr> <td>④ 新たに代打が出る。</td> <td></td> <td>H</td> <td>(OP) #UN</td> </tr> </table>	④ 新たに代打が出る。		H	(OP) #UN	<p>※交代の記録 (OP) #UN の削除</p> <p>OPOの交代</p> <table border="1"> <tr> <td>④ 新たに代打が出る。</td> <td></td> <td>H</td> <td></td> </tr> </table>	④ 新たに代打が出る。		H	
④ 新たに代打が出る。		H	(OP) #UN									
④ 新たに代打が出る。		H										
10	80	事例22-4	解説：・・・となる。よって、 1番打者は不正位打者でアピールアウト 。 ただし 、違反発見前の アウト である三塁ゴロアウトは取り消さない。 また 、正位打者である3番打者 も アピールアウト・・・	解説：・・・となる。 なお 、違反発見前の三塁ゴロアウトは取り消さない。 また 、正位打者である3番打者はアピールアウト・・・								

No.	頁	項・節	訂正前	訂正後						
11	77	事例21-22	<p>解説</p> <p>②FPはDP違反で試合から除外され失格選手になる。正しい打者(1番打者)がボールカウントを引き継ぐ、それまでのプレイは有効である。</p> <p>③FPはDP違反で試合から除外され失格選手になる。安打は無効となり、アウト(2AO)が宣告される。</p> <p>④1番打者に1球投げられたので、FPの打撃結果は有効である。FPはDP違反で試合から除外され失格選手となる。違反選手の代わりは走者としては出せないが守備に付く選手を確認する。それまでのプレイは有効なので打席等の記録は残るが、除外されたFPの塁は『走者なし』となり、アウトにもならず、残塁の記録もされないので集計が合致しないことに注意したい。</p> <p>⑤上記④と同じ</p>	<p>解説(2011ルール改訂に伴う訂正)</p> <p>②FPと監督は退場となる。ボールカウントは正しい打者(1番打者)が引き継ぐが、違反選手Kに代わり守備に付く選手Lを確認する。それまでのプレイは有効である。</p> <p>③FPと監督は退場となる。違反選手Kが塁上にいる場合は、正しい選手Lを代走として出場させる。それまでのプレイは有効なので、打撃の記録はKの記録とし、Kに打数1、安打1を記録する。</p> <p>④ 上記③と同じ</p> <p>⑤ 上記③と同じ</p>						
			<p>アピール① アピール② アピール③ アピール④ アピール⑤</p> <p>次打者は1番 FPはDP違反で失格し カウントは次打者 1番が引き継ぐ</p> <p>FPは失格でアウト 次打者は1番</p> <p>FPの打撃は有効だが 失格選手となり走者なし 集計合致しない</p> <p>アピール④・⑤ 打撃・安打は有効、残塁なしで走者 としての成績はK選手には付けない。</p>	<p>アピール① アピール② アピール③ アピール④ アピール⑤</p> <p>正しい打者(1番)と交代する。 ベナルティなし。</p> <p>FP(K)と監督は退場となる。ボールカウントは、正しい打者(1番)が引き継ぐ。</p> <p>アピール③・④・⑤ FP(K)と監督は退場となるが、FP(K)の打撃・走塁は全て有効である。違反選手(K)が塁上にいる場合は、正しい選手(L)を代走として出場させる。</p>						
12	71	事例21-10	<p>OPOの交代</p> <table border="1"> <tr> <td>④ 新たに代打が出る。</td> <td>H</td> <td></td> </tr> </table>	④ 新たに代打が出る。	H		<p>※交代の記録(OP) #UNの復活</p> <p>OPOの交代</p> <table border="1"> <tr> <td>④ 新たに代打が出る。</td> <td>H</td> <td>(OP) #UN</td> </tr> </table>	④ 新たに代打が出る。	H	(OP) #UN
④ 新たに代打が出る。	H									
④ 新たに代打が出る。	H	(OP) #UN								
13	44	事例14-5	<p>事例14-5</p> <p>無死満塁。4番打者は二塁へフライを打ち上げ、インフィールドフライが宣告されたが、二塁手はこれを落球してしまった。各走者は走ったが、二塁手はすぐボールを拾い、遊撃手に送球して一塁走者をタッチアウトにした。この間に、三塁走者は生還し、二塁走者も三塁に進塁した。各走者は二塁手の落球(失策)による進塁としてよいか。</p> <p>[解説]</p> <p>フライを落球しても、ただちに塁へ送球して走者をタッチアウトすれば、失策は記録しない。よって、二塁手には失策を記録しない。なお、二塁・三塁走者の進塁は送球の間の進塁とし、落球による進塁としない。また、この失点は自責点である。なお、ダブルプレイも合わせて記録する。(事例14-5①)</p> <p>ただし、すべての走者がアウトになることなく進塁したときは、失策による進塁とする。(事例14-5②)</p>	<p>事例14-5</p> <p>無死満塁。4番打者は二塁へフライを打ち上げ、インフィールドフライが宣告されたが、二塁手はこれを落球してしまった。各走者は走ったが、二塁手はすぐボールを拾い、遊撃手に送球して一塁走者をタッチアウトにした。この間に、三塁走者は生還し、二塁走者も三塁に進塁した。各走者は二塁手の落球(失策)による進塁としてよいか。</p> <p>[解説]</p> <p>フライを落球しても、ただちに塁へ送球して走者をタッチアウトすれば、二塁手の失策は記録しない。ただし、二塁・三塁走者の進塁は落球による進塁とする。また、この失点は自責点である。なお、ダブルプレイも合わせて記録する。(事例14-5①)</p> <p>ただし、すべての走者がアウトになることなく進塁したときは、失策による進塁とする。(事例14-5②)</p>						
			<p>事例14-5①</p> <p>事例14-5②</p>	<p>事例14-5①</p> <p>事例14-5②</p>						